

# ASUKA REPORT 2017

2017年9月期 ミニディスクロージャー誌



## ASUKA CREDIT COOPERATIVE



あすか信用組合

# 平成29年9月末の概要について

## ごあいさつ

皆さまには、日頃より格別のご愛顧、お引き立てを賜り、心から御礼申し上げます。

さて、このたび平成29年9月末の半期ディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧賜り、皆さま方のあすか信用組合へのご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

今後とも、役職員一同一丸となって邁進していく所存でありますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 金 哲也

## 業績

### 預金について

預金残高につきましては、お客さまから大変ご好評頂いております、特別金利定期預金「あおば」が大幅に伸長した結果、平成29年3月末比11,545百万円増加した258,422百万円となりました。

その他、1ヶ月据え置き後お引き出し自由な「いつでも満期」、60歳以上の方の強い味方「プラチナ定期」「シルバー定期」など豊富なラインナップを取り揃えております。



### 貸出金について

貸出金残高につきましては、不動産担保ローンなどの融資商品を引き続き積極的に販売するとともに、お取引先企業の事業性を評価した融資に取り組み、組合員の皆さまの旺盛な資金需要にお応えした結果、平成29年3月末比5,584百万円増加した184,132百万円となりました。

その他、「ホームローン」、「おまとめローン」など個人さま向けの融資商品もございますので、お気軽にご相談ください。



## 業務純益について

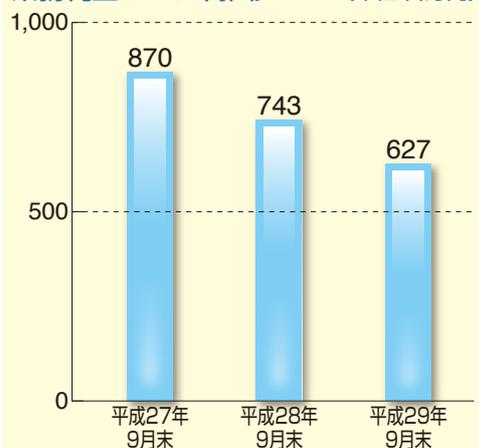
業務収益につきましては、前年同月比32百万円減少した2,523百万円となりました。

貸出伸長に伴い貸出金利息が増加しましたが、市場金利低下の影響を受けた預け金などの余資運用が減収したことが主な要因であります。

一方、業務費用につきましては、経費および一般貸倒引当金が増加し、前年同月比83百万円増加した1,895百万円となりました。

その結果、業務純益は前年同月比116百万円減少した627百万円となりました。

業務純益の3か年推移 (単位:百万円)



## 経常利益、当期純利益について

経常利益につきましては、前期、信用コストである貸倒引当金の取崩しによる戻入益114百万円を計上した反動から、前年同月比229百万円減少した611百万円となりました。

また、税引後当期純利益につきましては、前年同月比235百万円減少した438百万円となりました。

利益水準は、貸倒引当金戻入益が多かった前々期、前期に比べ減少しておりますが、預金・貸出金が順調に推移しており、経営基盤は安定しております。

経常利益、当期純利益(税引後)の3か年推移 (単位:百万円)

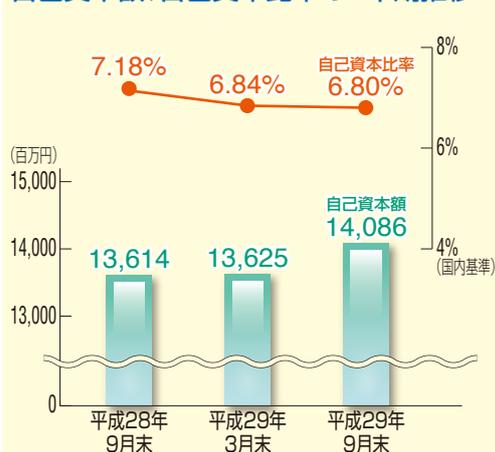


## 自己資本比率について

自己資本比率につきましては、利益金の積上げによる内部留保の強化を図り、自己資本の充実に努めましたが、好調な貸出金残高の伸長により分母である資産額が大幅に増加した結果、平成29年3月末比0.04%低下した6.80%となりました。

当組合の自己資本比率は上記のとおり6.80%と、国内基準である4%を上回っており、経営の健全性・安全性を十分に保っております。

自己資本額、自己資本比率の3半期推移



$$\frac{\text{自己資本額 (14,086百万円)}}{\text{※リスク資産額 (207,019百万円)}} = 6.80\%$$

※資産の内容ごとに信用リスクの度合いが考慮されます。

# 財務諸表

## 貸借対照表

(単位:千円)

資産の部	平成28年9月末	平成29年9月末	負債の部	平成28年9月末	平成29年9月末
現金	3,153,954	2,124,820	預金積金	239,393,601	258,422,038
預け金	73,137,349	82,782,555	当座預金	2,274,300	2,222,821
コールローン	8,300,000	3,000,000	普通預金	33,177,503	36,466,979
買入金銭債権	500,000	385,600	貯蓄預金	316	917
有価証券	9,178,462	11,657,091	通知預金	—	—
社債	1,104,760	2,102,890	定期預金	201,769,456	217,550,282
株式	171,060	171,060	定期積金	1,988,516	2,078,572
その他の証券	7,902,642	9,383,141	その他の預金	183,507	102,465
貸出金	170,368,564	184,132,349	借入金	13,500,000	13,500,000
割引手形	404,629	441,426	借入金	1,500,000	1,500,000
手形貸付	19,898,943	17,727,828	当座借越	12,000,000	12,000,000
証書貸付	150,039,006	165,787,094	その他の負債	1,160,100	1,185,951
当座貸越	25,986	176,000	未決済為替借	10,803	11,201
その他資産	752,482	797,897	未払費用	533,361	569,264
未決済為替貸	4,944	5,029	給付補填備金	1,396	1,350
全信組連出資金	307,000	307,000	未払法人税等	163,248	169,402
前払費用	2,631	2,857	前受収益	133,677	46,606
未収収益	162,134	277,324	職員預り金	255,740	258,742
その他の資産	275,771	205,686	リース債務	2,328	—
有形固定資産	2,836,180	3,060,455	資産除去債務	27,038	27,559
建物	865,882	1,045,218	その他の負債	32,505	101,825
土地	1,905,905	1,905,693	賞与引当金	212,960	215,853
リース資産	2,328	—	退職給付引当金	208,010	232,256
その他の有形固定資産	62,063	109,543	役員退職慰労引当金	—	107,906
無形固定資産	15,299	69,858	睡眠預金払戻損失引当金	4,915	6,794
ソフトウェア	6,225	60,784	偶発損失引当金	89	74
その他の無形固定資産	9,073	9,073	繰延税金負債	148	2,207
繰延税金資産	—	—	債務保証	305,636	257,810
債務保証見返	305,636	257,810	負債の部合計	254,785,462	273,930,892
貸倒引当金	△ 1,964,672	△ 1,947,068	純資産の部	平成28年9月末	平成29年9月末
(うち個別貸倒引当金)	(△ 1,350,349)	(△ 1,271,168)	出資金	3,923,775	3,721,601
資産の部合計	266,583,256	286,321,370	普通出資金	3,923,775	3,721,601
			利益剰余金	7,881,047	8,669,190
			利益準備金	1,550,000	1,700,000
			その他利益剰余金	6,331,047	6,969,190
			特別積立金	5,550,000	6,400,000
			(経営基盤強化積立金)	(5,550,000)	(6,400,000)
			当期末処分剰余金	781,047	569,190
			組合員勘定合計	11,804,822	12,390,791
			その他有価証券評価差額金	△ 7,028	△ 312
			評価・換算差額等合計	△ 7,028	△ 312
			純資産の部合計	11,797,793	12,390,478
			負債及び純資産の部合計	266,583,256	286,321,370

## 損益計算書

(単位:千円)

科 目	平成28年9月末	平成29年9月末
<b>経 常 収 益</b>	<b>2,671,146</b>	<b>2,523,434</b>
資金運用収益	2,360,141	2,350,614
貸出金利息	2,206,014	2,222,923
預け金利息	87,135	63,238
コールローン利息	14,174	5,156
有価証券利息配当金	36,025	43,300
その他の受入利息	16,792	15,995
役務取引等収益	193,986	170,693
受入為替手数料	15,437	15,594
その他の役務収益	178,549	155,098
その他業務収益	1,863	1,803
その他の業務収益	1,863	1,803
その他経常収益	115,154	322
貸倒引当金戻入益	114,611	—
償却債権取立益	332	131
その他の経常収益	210	191
<b>経 常 費 用</b>	<b>1,830,084</b>	<b>1,912,112</b>
資金調達費用	409,586	424,536
預金利息	395,368	412,496
給付補填備金繰入額	803	753
借入金利息	9,549	7,332
その他の支払利息	3,865	3,952
役務取引等費用	13,106	13,680
支払為替手数料	7,607	8,124
その他の役務費用	5,499	5,555
その他業務費用	1,366	—
その他の業務費用	1,366	—
経 費	1,387,980	1,436,814
人 件 費	857,494	899,548
物 件 費	496,521	506,460
税 金	33,964	30,806
その他経常費用	18,044	37,081
貸倒引当金繰入額	—	13,537
貸出金償却	—	—
その他資産償却	10,908	10,930
その他の経常費用	7,136	12,613
<b>経 常 利 益</b>	<b>841,062</b>	<b>611,322</b>

科 目	平成28年9月末	平成29年9月末
<b>特 別 利 益</b>	<b>85</b>	<b>—</b>
その他の特別利益	85	—
<b>特 別 損 失</b>	<b>575</b>	<b>—</b>
固定資産処分損	575	—
減 損 損 失	—	—
その他の特別損失	—	—
<b>税引前当期純利益</b>	<b>840,572</b>	<b>611,322</b>
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	<b>167,398</b>	<b>173,273</b>
<b>法人税等調整額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>167,398</b>	<b>173,273</b>
<b>当期純利益</b>	<b>673,174</b>	<b>438,048</b>
<b>繰越金(当期首残高)</b>	<b>107,872</b>	<b>131,142</b>
<b>当期末処分剰余金</b>	<b>781,047</b>	<b>569,190</b>

## 業務粗利益、業務純益、コア業務純益の推移

(単位:千円)

	平成27年9月末	平成28年9月末	平成29年9月末
<b>業務粗利益</b>	<b>2,226,237</b>	<b>2,131,933</b>	<b>2,084,895</b>
<b>業務純益</b>	<b>870,861</b>	<b>743,952</b>	<b>627,515</b>
<b>コア業務純益</b>	<b>870,861</b>	<b>743,952</b>	<b>655,291</b>

## ◆業務粗利益

- ①預貸金等の利息差益である「資金運用収支」
  - ②各種手数料等による「役務取引等収支」
  - ③国債等債券の売買等による「その他業務収支」
- 上記①から③までを合計した利益が「業務粗利益」となります。

## ◆業務純益

一般の企業でいう営業利益に相当する概念で、金融機関が本業でどれだけの収益をあげたのかを表す金融機関固有の収益指標です。

## ◆コア業務純益

業務純益のうち一般貸倒引当金繰入や債券売買損益等を除いたもので、金融機関としての実質的な収益力を表す指標です。

# 開示債権

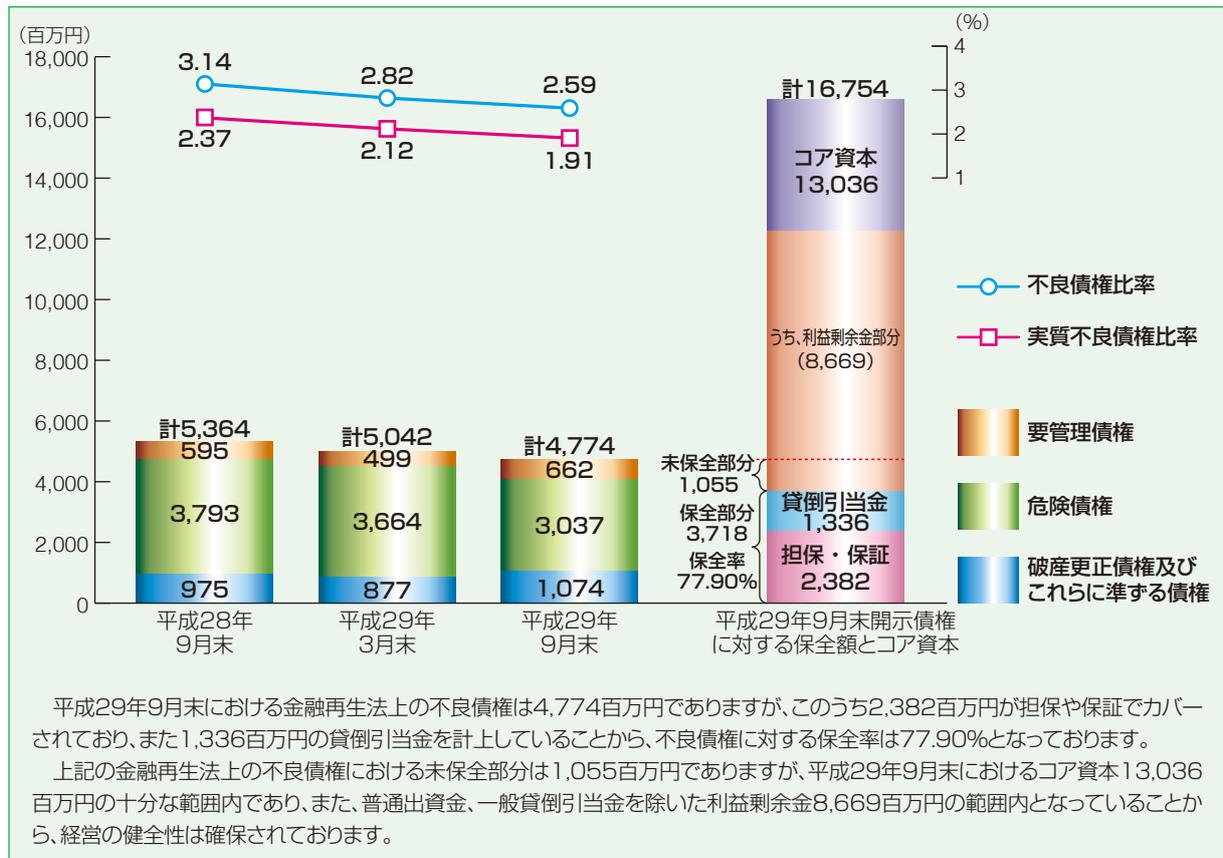
## 不良債権(金融再生法開示債権)比率ならびに実質不良債権比率

(単位:%)

区 分	平成28年9月末 (A)	平成29年3月末 (B)	平成29年9月末 (C)	増 減	
				(C)-(B) 平成29年3月末比	(C)-(A) 平成28年9月末比
不良債権比率	3.14	2.82	2.59	△ 0.23	△ 0.55
実質不良債権比率	2.37	2.12	1.91	△ 0.21	△ 0.46

平成29年9月末の不良債権比率は2.59%(平成29年3月末比△0.23%)であります。不良債権から個別貸倒引当金1,271百万円を差し引いた**実質的な不良債権比率は1.91%**(同△0.21%)となっており、今後も資産内容の健全性を着実に向上させるべく引き続き不良債権の処理を促進してまいります。

## 金融再生法開示債権と当組合自己資本の比較



## 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位:百万円、%)

区 分	年 度	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)÷(A)	貸倒引当引当率 (C)÷(A-B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成28年9月末	975	520	455	975	100.00	100.00
	平成29年9月末	1,074	561	513	1,074	100.00	100.00
危険債権	平成28年9月末	3,793	1,899	894	2,794	73.66	47.24
	平成29年9月末	3,037	1,433	757	2,191	72.13	47.24
要管理債権	平成28年9月末	595	250	58	309	52.08	17.13
	平成29年9月末	662	387	65	453	68.47	23.90
不良債権計	平成28年9月末	5,364	2,670	1,409	4,079	76.05	52.32
	平成29年9月末	4,774	2,382	1,336	3,718	77.90	55.88
正常債権	平成28年9月末	165,374					
	平成29年9月末	179,792					
合 計	平成28年9月末	<b>170,739</b>					
	平成29年9月末	<b>184,566</b>					

## 有価証券、金銭の信託等の取得原価又は契約価格、時価及び評価損益

(単位:千円)

項目	年度	取得原価	時 価	貸借対照表価額	評価損益
有 価 証 券	平成28年9月末	13,685,342	13,681,406	13,678,462	▲ 3,936
	平成29年9月末	14,040,797	14,044,782	14,042,691	3,985
売買目的有価証券	平成28年9月末	—	—	—	—
	平成29年9月末	—	—	—	—
満期保有目的有価証券	平成28年9月末	4,000,000	4,002,944	4,000,000	2,944
	平成29年9月末	2,000,000	2,001,319	2,000,000	1,319
子会社・関連会社株式	平成28年9月末	—	—	—	—
	平成29年9月末	—	—	—	—
その他有価証券	平成28年9月末	9,685,342	9,678,462	9,678,462	▲ 6,880
	平成29年9月末	12,040,797	12,043,463	12,042,691	2,665
金 銭 の 信 託	平成28年9月末	—	—	—	—
	平成29年9月末	—	—	—	—
デリバティブ等商品	平成28年9月末	—	—	—	—
	平成29年9月末	—	—	—	—

- (注) 1. 「時価」は、「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会:平成11年1月22日)に定める時価に基づいて表示しております。なお、時価のないものについては、帳簿価格で表示しております。
2. デリバティブ等商品とは、預金等と協同組合による金融事業に関する法律施行規則第41条第1項第5号に掲げる取引(金融先物取引、金融等デリバティブ取引、先物外国為替取引、有価証券デリバティブ取引等)を組合せた商品です。
3. 満期保有目的有価証券には、「預け金」中の譲渡性預け金が含まれております。

## 貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

業 種	平成28年9月末			平成29年9月末		
	件 数	金 額	構成比	件 数	金 額	構成比
製 造 業	14	779	0.5	16	739	0.4
建 設 業	17	1,265	0.8	25	1,460	0.8
情 報 通 信 業	—	—	—	2	317	0.2
運 輸 業、郵 便 業	3	240	0.1	4	286	0.2
卸 売 業、小 売 業	59	4,317	2.5	58	5,560	3.0
金 融 業、保 険 業	7	1,848	1.1	11	1,697	0.9
不 動 産 業	275	75,224	44.2	335	84,774	46.0
物 品 賃 貸 業	1	0	0.0	—	—	—
宿 泊 業	164	38,115	22.4	180	38,461	20.9
飲 食 業	61	1,756	1.0	58	2,373	1.3
生活関連サービス業、娯楽業	73	29,524	17.3	75	30,402	16.5
教 育、学 習 支 援 業	1	44	0.0	1	44	0.0
医 療、福 祉	6	519	0.3	6	460	0.3
そ の 他 の サ ー ビ ス	44	5,926	3.5	52	5,794	3.1
そ の 他 の 産 業	8	219	0.1	7	102	0.1
<b>小 計</b>	<b>733</b>	<b>159,781</b>	<b>93.8</b>	<b>830</b>	<b>172,475</b>	<b>93.7</b>
個人(住宅・消費・納税資金等)	339	10,586	6.2	397	11,656	6.3
<b>合 計</b>	<b>1,072</b>	<b>170,368</b>	<b>100.0</b>	<b>1,227</b>	<b>184,132</b>	<b>100.0</b>

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。



〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2丁目32番9号

TEL 03-3208-5101 FAX 03-3208-5168

URL <http://www.asuka-c.jp>